

特集 寝具寝装モノ作り

日中軸に安定供給網

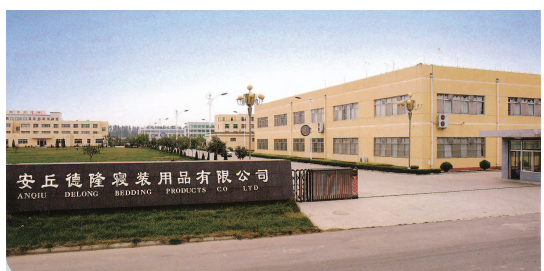
リユクス ワンストップで対応

寝装・インテリア企画製造のリユクス(大阪市西区)は、日本と中国に生産・物流拠点を持ち、企画から製造、検品、物流まで自社グループによる一貫体制を構築している。中東情勢の悪化で原油・ナフサの流通が不安化する中、安定供給を続け、存在感を高める。

積極投資で供給体制拡充

中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー供給網の混乱が、世界経済に大きな影響を与えている。AS EAN地域のモノ作りにも影響を及ぼす中で、中国は比較的安定している。長点が強み。中国には、合併の寧波明輝寝具(浙江省)、安丘徳隆寝装用品(山東省)のグループ企業がある。

さらに米国とイスラエルによるイラン攻撃後、同社は原材料の確保にいち早く動いた。生産面での影響を最小限にとどめ、安定供給体制を維持している。同社は日中にそれぞれ生産・物流拠点をもち、



安丘徳隆寝装用品

中国の環境規制に対応できず廃業する企業がある中で、供給安定化のため、毛布の縫製加工設備も導入。19年に月産8万枚の供給体制を構築。需要の高まりから20年7月に設備を追加し、月産能力を約1.5倍の11万枚に高めた。

さらに、増加傾向にある売先は欧米向け70%、日本向け30%に分かれる。24年5月に同じ浙江省内に移転した新工場が竣工(しゅんこう)。生産能力を約2倍に高めるとともに、人とモノの動線を見直して生産効率を向上させた。ウレタン連続発泡機をこれまでの1台から2台体制にし、ウレタンカット機を15台、圧縮梱包機を10台に増やした。本縫いミシンは70台、年間生産能力は枕約600万個、マットレス約160万枚に上る。



18年からスプリングマットレスも生産。自動圧縮機3台も導入している。このほか、日本向けの梱包機を10台に増やした。年間生産能力は枕約600万個、マットレス約160万枚に上る。



国内には、ふとんカバリーなどを製造する縫製工場のリユクス工房(愛知県蒲郡市)、枕・クッション製造のピローテック(和歌山県紀美野町)がある。リユクス工房はふとんカバリーで月間1万枚程度、ピローテックは枕で月間約4万個生産できる。リユクス(生地の販売)と、リユクス工房(寝装品縫製)は20年1月、純正国産表示制度「J∞クオリティー」企業認証も取得している。

検品・物流を一貫管理

日中での検品・物流のダブルフォローも強み。中国側の出荷状況から国内の得意先まで日中間の一貫管理を実現している。

グループ会社のロジック(大阪府貝塚市)が100%出資し、05年に中国に青島友都国際物流(山東省)を創設。07年5月には廈門支店(福建省)を開設した。青島友都国際物流は19年1月に同省内で移転新築した。従業員は約80人

本人常駐者、中国人の検品経験者が監督、指導する。X線検査機を保有するとともに、検品場には小規模な備蓄、在庫スペースがある。検品、保管、ピッキング、提携による輸出入業務の一貫輸送が可能で物流コストの合理化へつなげられる。

さらに生地や繊維製品の在庫を売買できるB to Bサイト「スマセル」を運営するワイファブリック(同)と資本業務提携を2019年に結んだ。スマセルへの出資を通して、ホームファッション分野の取引先の在庫問題に対応し、環境負荷低減につなげる。

「クリスティ」ブランド独占販売

製品では、ライセンスブランドの展開を積極的に進める。英国の歴史あるタオル・寝具ブランド「クリスティ」の国内独占販売権を取得済み。格式高いデザインが特徴で、1988年からテニスの世界四大大会の一つであるウィンブルドン選手権の公式タオルとして採用されている。



株式会社リユクス



Find The Comfortable Living

快適な生活を創造する

常に新しい価値観で、機能的でデザイン性のあるホームファッションを作ること。

■ 株式会社リユクス

〒550-0005 大阪市西区西本町1-4-1オリックス本町ビル TEL: 06-6541-1551 FAX: 06-6541-1558

株式会社リユクス 検索

URL: <https://www.luxehome.co.jp/>

